

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	介護相談員派遣事業	会計	介護保険	事業No.	222	施策順No.	35-031
		事業種別	政策・その他	予算科目	5-2-1-50-1		
政策	3 健やかに安心して暮らせるまちづくり			課等名	介護高齢課		
施策	35 高齢者福祉の推進			事業期間	開始	15	終了

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	市内の入所系、通所系サービス提供事業所					A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない	
	誰、何に	具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度		23年度
		事業所数	84	85	86	89		91
	意図	介護を必要とする高齢者に質の高い安心安全なサービスが提供できるようにする。						
対象をどう変えるか	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	目標達成度
	訪問事業所数/全体事業所数(%)	10.7	10.7	11.2	11.5	10.1	12	B
	面談数	1868	2147	2010	2050	2033	2100	
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】	訪問日が事業所の行事日であったことなどから、面談件数が目標に達しなかった。時間をかけて利用者のお話を傾聴することにより、利用者の気持や事業所に対する思いを確認し、その内容を各事業所に伝えることができた。							

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	介護サービスの場である事業所を介護相談員が訪問し、利用者や事業所の職員等の話を聞いたり、相談に応じるなどの活動を行い、利用者の疑問や不安の解消を図る。また苦情に至るまでの事態を未然に防止するために、利用者の日頃の声を事業所に伝えることで、介護サービスの質の向上に努める。		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 介護相談員2人による介護サービス事業者の訪問及び利用者、職員等の面談。 面談等により把握された利用者の疑問、不安、事業者の課題を事業者に伝える。 介護相談員と担当係との懇談会の開催。 	1 介護相談員数 2 訪問事業所数 3 訪問延べ件数 4 懇談会回数	1 2人 2 9事業所 3 300回 4 2回
23年度実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 介護相談員2人による介護サービス事業者の訪問及び利用者、職員等の面談。 面談等により把握された利用者の疑問、不安、事業者の課題を事業者に伝える。 介護相談員と担当係との懇談会の開催。 	1 介護相談員数 2 訪問事業所数 3 訪問延べ件数 4 懇談会回数	1 2人 2 11事業所 3 300回 4 2回

3 事業コスト

事業費	特定財源	国庫支出金	346	266	346	介護サービス適正化実施指導事業 H20補助率 国 40.5% 県 20.25% 市 20.25% 1号 19% H21補助率 国 40% 県 20% 市 20% 1号 20%
	特定財源内訳、補足事項	県支出金	173	133	173	
		起債				
		その他				
		一般財源	347	265	347	
	計(A)	866	664	866		
正規職員所要時間						
臨時職員等所要時間						
人件費計(B)		0				
トータルコスト A+B		664				

4 事業に対する市民や議会の意見

介護事故、苦情の防止とサービス提供者の質の向上に実効が上がるように期待されている。 事業者: 訪問等で施設への気づいた点やサービス利用者との調整を図っていただけるようになった。 利用者: 訪問を心待ちにしている、話などを聞いていただけるのがありがたい。
--

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	支援を必要とする高齢者等及びその世帯が安心して生き生き暮らせる。	施策の成果指標又はムトス指標	安心して暮らせている高齢者の割合
この事務事業は施策の目的達成にどのようにつながりましたか	4年間の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> この事業を導入した平成15年以来、介護相談員2名により9～10箇所の通所及び入所系のサービス提供事業所(施設)を訪問している。外部の人間が施設に入ることにより、事業所によるサービスの向上や職員の意識の向上、モチベーションがあがっていると思われる。 		
	後期に向けた課題	<ul style="list-style-type: none"> 事業所におけるサービス利用者の事故発生は減少しておらず、介護相談員の訪問だけで安心安全なサービス提供に繋げることには限界があると思われる。今後は、介護相談員による「事故防止」の視点での観察にも深めるとともに、市が指定した事業所でなくても、市として事故防止に向けた個別指導をさらにすすめる必要がある。 		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をしてみましたか	4年間の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> この事業導入以来、介護相談員という外部の人間が施設内に入ることに意味があったと思われる。22年度においては、介護相談員との懇親会の中で、事業所における「利用者の事故発生」について情報提供することにより、訪問時の活動に、「安心安全なサービスが提供されているか」という視点での監査や報告をお願いした。 		
	後期に向けた課題	<ul style="list-style-type: none"> 各事業所のサービスの質を向上させるとともに、「安心安全なサービス提供」を進めるため、この事業が効果を発揮できるよう、介護相談員の役割について、介護相談員と検証していく。 		
コストを削減するためにどのような工夫をしてみましたか	4年間の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> この事業のコストは、介護相談員への報酬のみ。 		
	後期に向けた課題			
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> この事業に受益者負担はない。 		
	後期に向けた課題			
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を發揮するために、行政はどのような働きかけをしてきましたか、又は、配慮してきましたか	4年間の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> この事業を導入した平成15年以来、介護相談員2名により9～10箇所の通所及び入所系のサービス提供事業所(施設)を訪問している。外部の人間が施設に入ることにより、事業所によるサービスの向上や職員の意識の向上、モチベーションがあがっていると思われる。 		
	後期に向けた課題	<ul style="list-style-type: none"> 介護相談員の訪問だけで安心安全なサービス提供に繋げることには限界があると思われる。今後は、この事業に併せて、事故防止に向けた事業所個別指導のほか、介護職員の処遇改善や、職員数の配置について、市として事業所への支援が必要と思われる。訪問事業所が限られている。事業所によっては、「外部監査」を導入しているが、介護相談員は時間をとって利用者の話を聞く(傾聴する)役割もあることから、事業所拡大を検討する。 		
全体を通じて	4年間の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> この事業を導入した平成15年以来、介護相談員2名により9～10箇所の通所及び入所系のサービス提供事業所(施設)を訪問している。外部の人間が施設に入ることにより、事業所によるサービスの向上や職員の意識の向上、モチベーションがあがっていると思われる。 		
	後期に向けた課題	<ul style="list-style-type: none"> 介護相談員の訪問だけで安心安全なサービス提供に繋げることには限界があると思われる。今後は、この事業に併せて、事故防止に向けた事業所個別指導のほか、介護職員の処遇改善や、職員数の配置について、市として事業所への支援が必要と思われる。訪問事業所が限られている。事業所によっては、「外部監査」を導入しているが、介護相談員は時間をとって利用者の話を聞く(傾聴)する役割もあることから、事業所拡大を検討する。 		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ない	対象や意図を修正する必要はありますか	ない	成果指標や指標値を修正する必要はありますか	ない
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	-----------------------------------